

令和7年度第1回 松田町地域公共交通会議 議事録

日 時 令和7年6月19日(木) 14:00~16:10

場 所 松田町役場4階4AB会議室

出席者 構成員：古館会長、山崎副会長、山本委員、高橋正美委員、山岸委員、澁谷委員、北村委員、高橋和子委員、吉田委員、矢野委員、陶山委員、橘川委員、畑野委員(監事)、尾登委員、田中委員(代理：小澤氏)、佐野委員、加納委員、森下委員、廣野委員(代理：村上氏)、加藤委員(代理：山崎氏) 鴨下委員(代理：内川氏) 田代委員、早野委員(監事)、宮根委員、遠藤洋一委員、柳澤委員、椎野委員、鍵和田、鈴木英幸委員(代理：重野氏)

欠席者：野田委員、井澤委員、岡部委員、大館委員、工藤委員、

事務局：政策推進課

鎌田 拓哉、三嶽 将司、島 秀明

一般社団法人 ASHIGARA ON DEMAND 蛭海 友貴

オブザーバー：

大井町参事兼企画財政課長 湯川 博之

開成町参事兼企画政策課長 岩本 浩二(代理 大石氏)

【議事次第】

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員紹介
- 4 副町長あいさつ
- 5 会長あいさつ
- 6 議事
 - (1) 令和6年度事業報告及び決算(案)について
 - (2) 令和7年度事業報告及び予算(案)について
 - (3) 松田町地域公共交通計画の進行管理について
 - (4) 地域間幹線及びフィーダー系統確保維持費国庫補助金の申請について
 - (5) 松田町A I オンデマンド交通実証実験の運行計画の見直しについて
 - (6) 夜間における交通空白時間帯解消事業について
 - (7) その他
- 7 閉会

【会議概要】

1 開会

- ・事務局より開会のあいさつ。

2 委嘱状交付

- ・交代等があった委員に対して委嘱状を交付した。

3 委員紹介

- ・各委員からあいさつをいただいた。

4 副町長あいさつ

- ・松田町と寄が合併しまして70年になる。町民の皆様と先週お祝いをするのができた。

- ・13名の方に新たに委嘱をさせていただいた。

委員として委嘱された皆様、また引き続きですね、続けていただいている皆様、また今年1年よろしくお願ひしたいと存じます。

5 会長あいさつ

- ・暑い中お集まりいただきありがとうございます。
- ・議事が7つと多いので手際よく進めていきたいと思ひます。

6 議事

○会長

本日の出席状況について報告をお願いいたします。

●事務局

委員35名のうち29名出席、欠席者6名。傍聴はなしと報告。

※欠席者6名については委任状の提出あり。

(1) 令和6年度事業報告及び決算(案)について

●事務局

- ・事務局より、資料1-1の説明。
- ・委員(監事)より、資料1-2により監査結果の報告。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願ひします。
- ・ご意見ないようですので、案を取り、本件は承認といたします。

(1) 令和7年度事業報告及び予算(案)について

●事務局

- ・事務局より、資料2の説明。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。
- ・ご意見ないようですので、案を取り、本件は承認いたします。

(3) 松田町地域公共交通計画の進行管理について

●事務局

- ・事務局より、資料3の説明。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・目標1施策1なのですが「引続き」となっている他の項目の評価がBになっているがこれだけAなのはなぜでしょう。

●事務局

- ・6年度の実績として評価し、計画どおりとなっているため。

○委員

- ・目標3施策11、AI オンデマンド交通実証実験について評価がCとなっていますが収支についてどのようになっているのか教えていただけないか。

●事務局

- ・現状として収支のバランスが取れておらず、昨年でいうと約4,000万ほどのマイナスとなっている。

○会長

- ・ほかにご意見ないようですので、本件は承認いたします。

(3) 地域間幹線及びフィーダー系統確保維持費国庫補助金の申請について

●事務局

- ・事務局より、資料4の説明。

○会長

- ・結果として幾ら申請したことになるんですか。

●事務局

- ・3路線合わせて2529万円が(1)事業に要する国庫補助事業の額ということで整理をさせていただきさせていただいてるところです。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・フィーダー系統の補助は一緒に申請しないのでしょうか。

●事務局

- ・資料4の内容を持ちまして申請をさせていただきます。

○会長

- ・ほかにご意見ないようですので、本件は承認といたします。
- ・事務局の方で申請をよろしくお願いします。

(5) 松田町A I オンデマンド交通実証実験の運行計画の見直しについて

●事務局

- ・事務局より、資料5の説明。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・山北町への拡充の時期の目安は、ハイエースをミニバンに変えることでどのくらい経費を削減できるか。

●事務局

- ・山北町との協議をさせていただいているところです。
- ・各町の交通会議の時期も関係することだとは思いますが10月を目指しているところです。
- ・リース料の削減ができる。また燃費が良くなることで削減につながると考えている。

○委員

- ・収支、運行状況、利用状況がつかめないがどの資料をみればわかるのか。
- ・松田町も車両を購入しているはずだがリース料とはどのようになっているのか。

●事務局

- ・昨年度の公共交通会議にて資料を出させていただいている。過去の会議資料につきましては掲載時期もありますがホームページにて掲載されている。
- ・購入した車両もある。ハイエース4台のうち、1台をリース料削減のため買い上げをしている。
- ・その他、ミニバン1台を購入、企業版ふるさと納税にてミニバン1台寄付をいただいている。

○会長

- ・現在、一般社団法人足柄オンデマンドの今後の方向性については今検討中ということで、次回あたりに皆さんにお話しできるのではないかと思いますのでその節にはよろしく願いします。

○委員

- ・車両の変更の手続きは把握されていますでしょうか。手続きにもう入っている状態でしょうか。

●事務局

- ・この会議でご確認いただいた後に具体的な手続き等は協議させていただければと思っています。

○会長

- ・ご意見ないようでしたら、この議題は報告事項ですので終わりたいと思います。

(6) 夜間における交通空白時間帯解消事業について

●事務局

- ・事務局より、資料6の説明。

○会長

- ・ただいまの説明について、何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・20時、21時の追加している部分が実証運航となるのでしょうか。

●事務局

- ・おっしゃる通りです。

○委員

- ・具体的な時間はわかりますか。

●事務局

- ・最終的には富士急さんと協議になりますが19時55分、20時55分新松田発を計画しています。

○会長

- ・費用はどのようになるのですか。

●事務局

- ・費用は国の全額国からの補助をいただけることになったのでそれを活用して実証運行をしようと考えております。

○会長

- ・ご意見ないようでしたら、この議題は報告事項ですので終わりたいと思います。

(5) その他

○会長

- ・何かご意見ご質問等がありましたら、お願いします。

○委員

- ・持ち帰って気づいたことがあったときに事務局にお話しすればご対応いただけますでしょうか

●事務局

- ・お気づきの点がございましたらご連絡いただければ皆様にも回答を送って共有させていただきます。

7. 閉会

- ・ 副会長より閉会のあいさつ

○副会長

- ・ 膨大な資料のもと長時間のご審議ありがとうございました。
- ・ 税金を使った事業ですので、判断の難しい問題もあると思うが慎重に各機関と連携進めなければならないんだと改めて感じました。
- ・ 暑い日が続きますがくれぐれも皆様ご健康には留意してそれぞれの立場でご活躍いただきたいと思います。

以 上